



投資環境

2025年4月8日

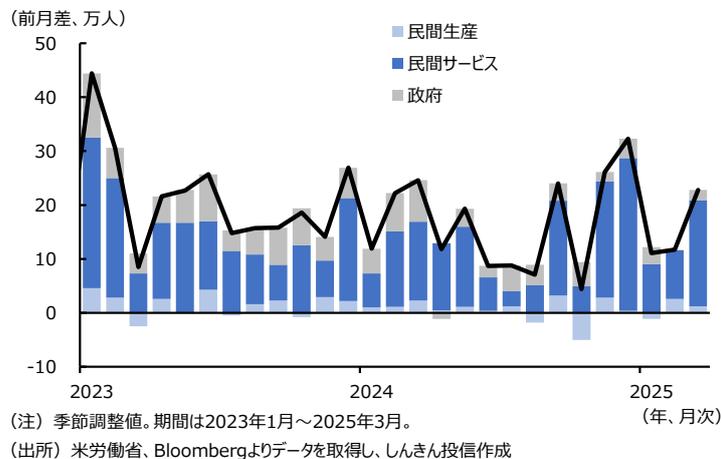
米雇用統計 (2025年3月) : 雇用環境の底堅さが確認されたものの、今後は悪化する公算大

▣ 非農業部門雇用者数は前月差 22.8 万人増

4月4日に公表された3月の米国の雇用統計では、非農業部門雇用者数は前月差 22.8 万人の増加と、前月(同 11.7 万人増)から加速し、市場予想(Bloombergによると同 14.0 万人増)を大幅に上回りました(図表1)。内訳をみると、生産部門は同 1.2 万人増と減速した一方、サービス部門が同 19.7 万人増と加速しました。悪天候により雇用が下押しされていた反動で、娯楽・宿泊などが大きく増加しました。

また、事前に懸念されていたトランプ政権下で進められている連邦政府職員の削減の影響は限定的でした。連邦政府の雇用者数は同 0.4 万人減少となりましたが、州・地方政府を含めた公的部門全体の雇用者数は 1.9 万人増加となりました。雇用統計では、有給休暇を取得している職員なども雇用者としてカウントされることから、今回の結果では連邦政府職員の削減の影響が限定的となりましたが、今後、この影響が顕在化するとみられます。米国の再就職あっせん会社チャレンジャー・グレイ・アンド・クリスマスによると、過去2カ月で28万超の連邦政府職員・契約職員のレイオフ(一時的な解雇)があったと発表されています。

図表1. 米国の非農業部門雇用者数



▣ 失業率はほぼ横ばい

失業率は4.2%と前月(4.1%)から小幅に上昇し、市場予想(Bloombergによると4.1%)を上回りました(図表2)。もっとも、今回は小数点第2位までみると、4.14%から4.15%への上昇であり、ほぼ横ばいの動きであったと評価できます。失業率の算出に用いられる家計調査の就業者数は2か月ぶりに増加に転じた一方、労働参加率の上昇により労働供給が増加したため、失業率は大きく動きませんでした。

図表2. 失業率



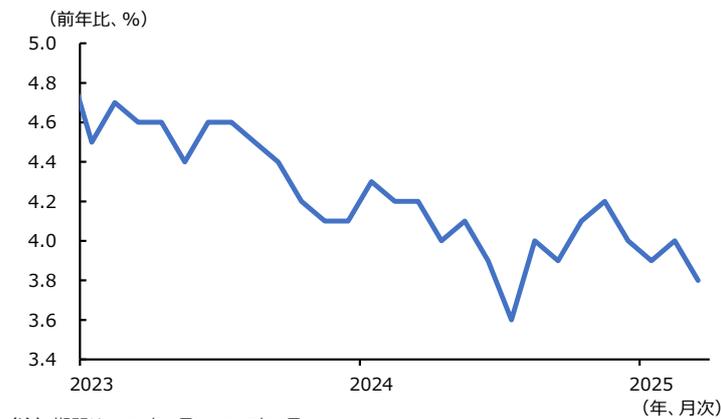


しんきんアセットマネジメント投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第338号
 Shinkin Asset Management Co., Ltd. 加入協会／一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
 〒104-0031東京都中央区京橋3丁目8番1号 URL : [https:// www.skam.co.jp](https://www.skam.co.jp)

□ 賃金は減速

平均時給は前月比 0.3%増、前年比 3.8%増となりました。前年比でみると、前月（前年比 4.0%増）から伸びが縮小し、市場予想（Bloomberg によると同+4.0%）を下回る結果となりました（図表 3）。労働需給の悪化が予想されるなかで、今後も賃金の伸びは減速することが見込まれます。

図表3. 時間あたり賃金

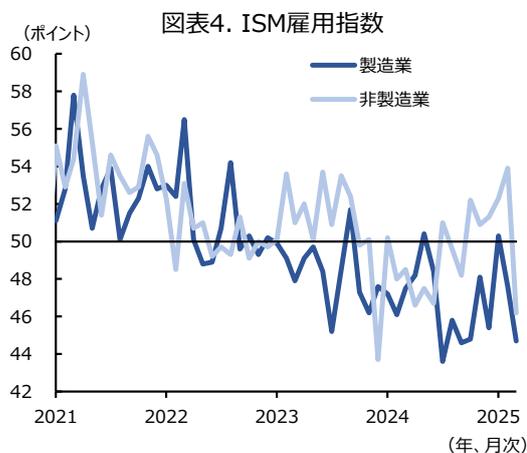


(注) 期間は2023年1月～2025年3月。

(出所) 米労働省、Bloombergよりデータを取得し、しんきん投信作成

□ 今後は雇用環境が悪化する公算大

今回の雇用統計では、雇用環境の底堅さが示されましたが、現在発表されている米国の関税政策が実際に発動された場合、雇用環境の悪化は避けられないとみられます。3月のISM景況指数では、雇用環境に関する指数が大きく低下したほか、速報性が高いIndeed（求人検索サービス）の求人件数も3月末にかけて減少するなど、これまでも関税政策への懸念から米国企業が採用を控える動きが出ていました（図表 4、5）。4月2日に発表された相手国と同率の関税をかける「相互関税」の内容が想定を上回る規模であったことを踏まえると、足元で企業は採用の慎重姿勢を一段と強めているとみられます。今後は、レイオフなどにより、米国企業が雇用者を解雇する動きが広がるかという点にも注意が必要です。



(注) 期間は2021年1月～2025年3月。

(出所) Bloombergよりデータを取得し、しんきん投信作成



(注) 季節調整値。期間は2024年1月1日～2025年3月28日。

(出所) Indeed Hiring Labよりデータを取得し、しんきん投信作成

(エコノミスト 北辻宗幹)



しんきんアセットマネジメント投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第338号
 Shinkin Asset Management Co., Ltd. 加入協会／一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
 〒104-0031東京都中央区京橋3丁目8番1号 URL : [https:// www.skam.co.jp](https://www.skam.co.jp)

＜本資料に関してご留意していただきたい事項＞

- ※本資料は、ご投資家の皆様に投資判断の参考となる情報の提供を目的として、しんきんアセットマネジメント投信株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- ※本資料は、信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。また、いかなるデータも過去のものであり、将来の投資成果を保証・示唆するものではありません。
- ※本資料の内容は、当社の見解を示しているに過ぎず、将来の投資成果を保証・示唆するものではありません。記載内容は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。
- ※投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の補償の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- ※投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、預金と異なり投資元本が保証されているものではありません。運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- ※特定ファンドの取得のお申込みに当たっては、販売会社より当該ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ又は同時にお渡しいたしますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

【お申込みに際しての留意事項】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式や債券等の値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、預金と異なり投資元本が保証されているものではありません。運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

■投資信託に係る費用について

(お客様に直接ご負担いただく費用)

- ◆ ご購入時の費用・・・購入時手数料 **上限 3.3%(税抜 3.0%)**
- ◆ ご換金時の費用・・・信託財産留保額 **上限 0.3%**

(保有期間中に間接的にご負担いただく費用)

- ◆ 運用管理費用(信託報酬)・・・純資産総額に対して、**上限年率 1.628%(税抜年率 1.48%)**
- ◆ その他の費用・・・監査費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、有価証券売買時の売買手数料等および外貨建資産の保管等に要する費用は、ファンドより実費として間接的にご負担いただきます。また、投資信託証券を組み入れる場合には、お客様が間接的に支払う費用として、当該ファンドの資産から支払われる運用管理費用、投資資産の取引費用等が発生します。これらの費用につきましては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。投資信託に係る上記費用(手数料等)の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、しんきんアセットマネジメント投信が運用する全ての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、事前に投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくお読みください。

※本資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。